5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　納付。ただし、利付国債の提供または銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、落札者の納付に係る入札保証金は、その者が契約を結ばないときは本学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。
②　契約保証金　納付。ただし、有価証券等の提供又は銀行等若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　取扱細則第10条第１項により作成された予定価格の制限の範囲内で、上記３⑴①に定めるところに従い、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。
⑸　手続における交渉の有無　無。
⑹　契約書作成の要否　要。
⑺　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⑻　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⑼　関連情報を入手するための照会窓口
上記４⑴に同じ。
⑽　詳細は入札説明書による。
6　Summary
⑴　Contract charge : Atsumasa Uchida, The president, Mie University
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Restoration of the slope surfaces and school grounds, etc. of Forest Station, Kii-Kuroshio Bio-Regional Field Science Center, Mie University
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 17 : 00　8, August, 2013
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 12 : 00　17, September, 2013
⑹　Contact point for tender documentation : General Affairs Unit of Planning Section, Facilities Division, Mie University 1577 Kurimamachiya-cho tsu-shi Mie Japan 〒514―8507 TEL 059―231―9036

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成25年7月29日
（契約責任者）
西日本高速道路株式会社九州支社
支社長　本間　清輔
◎調達機関番号　419　◎所在地番号　40
○第16号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　関門トンネル　換気設備更新工事（電子入札対象）
⑶　工事場所　関門トンネル
自）山口県下関市椋野町
至）福岡県北九州市門司区
⑷　工事内容　本工事は、関門トンネルにおいて換気設備及び計測設備の更新工事を行うもので、これに必要な機器の設計製作、据付、配管配線並びに試験調整等の一切を行うものである。
⑸　工事概算数量　送風機更新　12台　排風機更新　12台　ダンパー更新　１式　換気制御盤新設　１面　計測設備更新　１式
⑹　工期　契約締結日の翌日から1260日間
⑺　本工事は、「企業の高度な技術力」として入札説明書に参考として示した図面及び仕様書（以下「設計図書」という。）又はそのうちあらかじめ指定する部分（以下「標準案」という。）に係る社会的要請の高い課題についての施工上の工夫、具体的な施工計画その他の提案（以下「技術提案」という。）について記述した確認資料の提出を求め、入札価格とその他の技術的要素を総合的に評価した結果、西日本高速道路株式会社にとって最も有利な入札者を落札者とする総合評価落札方式の工事である。
⑻　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。なお、入札時に施工方法等の提案を行い、その提案が採用された場合には、採用された提案に対する再度の提案は受け付けない。ただし、技術提案中の「契約後ＶＥ提案につながる基本的な考え方」については、契約後ＶＥの対象とする。
⑼　本工事は資料の提出及び入札等を、原則として電子入札システムで行う電子入札対象工事である。なお、例外的に電子入札によりがたい者は、契約責任者の承諾を得て紙入札方式によることができる。
⑽　本工事は、すべての入札参加者から工事費内訳書の提出を求める工事である。
⑾　紙入札方式の場合⑽の工事費内訳書は原則として電磁的記録媒体（ＣＤ－Ｒ）で提出するものとする。ただし、電磁的記録媒体での提出ができない場合は、紙の工事費内訳書を提出するものとする。
2　競争参加資格　当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、契約責任者による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。
⑴　西日本高速道路株式会社契約規程実施細則（平成17年細則第７号）第６条の規定に該当しない者であること。
⑵　開札時に、平成25・26年度西日本高速道路株式会社工事一般競争（指名競争）参加資格のうち、「トンネル換気設備工事」の資格を有し（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、西日本高速道路株式会社が別に定める手続きに基づく工事一般競争（指名競争）参加資格の再認定を受けていること。）、かつ、当該資格の認定の際に算定された客観的事項に係る点数が950点以上である者（上記の再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、客観的事項に係る点数が950点以上であること。）。
⑶　平成10年度以降に元請けとして完成・引渡しが完了した次の同種工事の施工実績を有すること。ただし、施工実績は西日本高速道路株式会社が発注し、完成・引渡しが完了した工事（旧日本道路公団が発注し、平成13年度以降に完成・引渡しが完了した工事を含む。）である場合にあっては、評定点合計が65点未満のもの並びに国、地方公共団体及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号）第２条第１項の政令で定める法人（以下「他の機関」という。）が発注した工事である場合にあっては、工事成績評定が一定の点数未満であるために当該他の機関の競争入札において施工実績として認めていないものを除く。（特定建設工事共同企業体及び経常建設共同企業体の構成員としての施工実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）
同種工事　風量145㎥／ｓ以上の送風又は排風能力を有する換気機器及びこの換気機器の自動制御を行う換気制御盤の設置を実施した工事
⑷　次に掲げる基準を満たす現場代理人、主任技術者又は監理技術者を当該工事に配置できること。なお、現場代理人を常駐する期間及び主任技術者又は監理技術者を専任で配置する期間は、工事現場が稼動（準備工事を含む。）している期間とする。
①　専任の主任技術者又は監理技術者が、当該工事に対応する建設業法の許可業種に係る技術資格者又はこれと同等以上の資格を有する者であること。